

高崎市教育委員会定例会会議録	
開 会 年 月 日	令和3年2月9日（火） 午後2時
閉 会 年 月 日	令和3年2月9日（火） 午後2時50分
会 議 の 場 所	教育委員会室
教 育 長 飯 野 眞 幸 委 員 塚 田 展 子 委 員 神 宮 嘉 一 教育長職務代理者 清 水 久 美 委 員 重 田 誠	
事 務 局（説明員）	
教育部長 小 見 幸 雄 教育総務課長 真 藤 要一郎 文化財保護課長 角 田 真 也 教職員課長 大 澤 克 教 健康教育課長 山 崎 幹 夫 高崎経済大学附属高等学校事務長 神 宮 義 子 学校教育担当部長 佐 藤 明 彦 社会教育課長 土 谷 真由美 中央図書館次長 齊 藤 寛 方 学校教育課長 橋 爪 幸 雄 教育センター所長 永 井 智 幸 書記 教育総務課 宮 澤 信 宏	

2月9日	会 議 に 附 し た 事 件
議 案 第 5 号	令和3年度高崎市教育行政方針の設定について
議 案 第 6 号	令和2年度高崎市一般会計補正予算（3月議会提出分）教育費見積書の提出について
議 案 第 7 号	県費負担教職員の人事について
報 告 連 絡 事 項	令和2年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰の受賞について
	高崎市適応指導教室の名称の変更について
	令和2年度高崎市教育センター「春の教育セミナー」の開催について
	令和2年度群馬県教職員表彰の受賞について
	G I G Aスクール構想の実現に向けた計画について

高崎市教育委員会 2 月定例会会議録

教育長（飯野眞幸）

それでは、これより高崎市教育委員会 2 月定例会を開会いたします。

議事日程に従いまして、議事を進めさせていただきます。

日程第 1 会期の決定といたしまして、会期は、本日 1 日といたします。

日程第 2 会議録署名人の指名といたしまして、会議録署名人に、清水教育長職務代理者と塚田委員を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

日程第 3 会議録の承認といたしまして、前回の会議録を事前にご送付させていただきましたが、内容について何かございますか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

「なし」とのお声をいただきましたので、会議録はご異議なしと認め、原案のとおり承認させていただきます。

教育長（飯野眞幸）

それでは、本日の議事に入ります。

議案第 5 号「令和 3 年度高崎市教育行政方針の設定について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いいたします。

（真藤 教育総務課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、本案に対してご質問等ございますでしょうか。

委員（重田誠）

2 点あります。まず 1 つ目は、去年からコロナウイルス感染症のような未曾有の感染症がありました。例えば「子どもたちの健康と教育」といった中に、これからの感染症のことや、社会がどうなっているかということ、感染した人へのいじめなどの色々な問題が絡むと思いますが、これを機にどこかで入れていくことを考えた方がいいかと思います。

もう 1 つは、コロナ禍での社会や人間との関係の中で、例えば、持続可能な社会、温暖化の問題、世界的な SDGs の問題、資源の問題などありますが、子どもの時からきちんと教えてあげて、子どもたちの未来を自分達でどのように考えるかといった視点での教育をどこかで反映させてもいいかと思います。今、日本は資源を無駄遣いしています。日本は非常に危うい状態にありますので、そういったことを子どもの時代から知っておくことは大事なことでと思いますので、何らかの形で将来的に入れ込んでいけたら良いのではないかなと思いました。

教育長（飯野眞幸）

コロナウイルス感染症の関係で、これからの感染症教育というニュアンスを、どこかで反映させた方がいいのではないかとありますが、健康教育課長いかがですか。

健康教育課長（山崎幹夫）

重田委員がおっしゃったことは、非常に重要な事だと捉えております。高崎市においても、実際、学校で陽性者が出たという事案が発生している状況でございます。その中で、本市の強みは、やはり「学校保健会」という組織があることです。保健委員や校医の先生方のお力をお借りしながら、子どもたちが正しい知識を得られるように、学ぶ機会を積極的に取り入れていきたいと考えています。

教育長（飯野眞幸）

大きな枠で決まったものなので、現在のような問題をどこに入れ込むか、工夫しなければならぬのかなと思います。もう少しお時間をいただけたらと思います。

委員（重田誠）

そういったことを入れ込んでいった方が、子どもたちにはいいのではないかと思います。

教育長（飯野眞幸）

それではもう1点、SDGsの関係をお願いします。

学校教育担当部長（佐藤明彦）

ご意見のありました、持続可能、環境教育、資源問題、SDGsの問題など、つい先日、国の中教審でこれらの言葉が出て来ているのを私自身も確認しております。ただ今、重田委員がおっしゃった通りのことが、国の方でも進められているのかと思いますので、今後、高崎市の教育も同じ方向を向きながら進めていければと思っております。

教育長（飯野眞幸）

疑似的な部分の取り込みがないので、それを今後どこかで入れ込んでいくことも必要かなと思っています。ありがとうございました。

他にいかがでしょうか。

委員（神宮嘉一）

資料11ページの4番と5番のところですが、4番の「学校体育充実事業」は、今年1年に関しましては、運動関係の大会や記録会等の実施は難しかったと思います。新年度になりまして、少なからずそういう影響が出るようであれば、今年と同じような状況は生まれると思います。今、GIGAスクールのようなオンラインを使った情報共有が出来ると思いますので、例えば、記録会などは一堂に会さなくても、同日、同時刻に別の場所で実施するなど、新しい取組を含めて活用していただきたいと思います。また、5番の「交通教室事業」ですが、先日、高崎警察署の方との会合がございまして、その中での話ですが、コロナウイルス感染症の影響により、各学校を回っての交通教室の実施が思うように出来なかったと警察の方々がおっしゃっていました。今年も同じように出来ない状態が続きますと、子どもたちの交通についての意識も教育も、若干削がれてしまうような気がしますので、新年度に関しては効果的で有効性の高い交通教室の取組をしていただきたいと思います。

教育長（飯野眞幸）

それでは、健康教育課長お願いします。

健康教育課長（山崎幹夫）

1点目の大会の件ですが、本市においては、春と夏の大会が中止となりました。そんな中で、秋の大会の新人戦におきましては、感染症対策、または種目を絞る中で実施し、県大会まで結びつけることが出来ました。神宮委員がおっしゃられたように、情報共有をしながら種目を選択し同時開催をするという形は、非常に良い案だと思いますので、特に、陸上や水泳など取り入れられる競技もございますので、中体連の方に話を繋げて行きたいと思います。2点目の交通安全に関しては、警察の方とのやり取り中で、子どもたちが安全に交通ルールを守りながら登下校が出来ることを願うばかりの1年が過ぎてしまったと感じております。4月の入学式に、新入生向けの「交通安全のお話」ということで、警察の方から依頼が来ておりますので、初めて学校生活がスタートする子どもたちの前で、そういう機会が短い時間でも出来るように学校に依頼し、実現可能という方向で進んでいる状況でございます。

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。その他にございますでしょうか。

委員（塚田展子）

2つあります。7ページの「教育支援センター推進事業」は、報告連絡事項で名称変更についてのご説明があるようです。確か、これまでは不登校という事での推進事業に入っていたと思うのですが、内容について、具体的に変更点があったかどうかという点と、もう1つは、6ページの6番「いじめ防止対策事業」について、先ほど重田委員からお話でしたが、これからコロナ感染者の中傷という問題が出て来ると思います。高崎市の場合は既に行っていますが、その辺のところも併せて、特化してやって頂けるといいかなと思います。

教育長（飯野眞幸）

最初に、教育センター所長お願いします。

教育センター所長（永井智）

「教育支援センター推進事業」につきましては、「適応指導教室」というものが、適応指導という文言よりも、学校復帰を支援し、自立を目指すという形に変わってきました。令和元年に、「教育支援センター」に名称を変更する動きが全国的に広がり、中身につきましては、自立の部分が強くなっております。

教育長（飯野眞幸）

2点目について、学校教育課長お願いします。

学校教育課長（橋爪幸雄）

「いじめ防止対策事業」ですが、先日、中学生のリーダー研修会といじめ防止担当教諭研修会において、コロナいじめについてのオンライン研修を実施いたしました。それぞれの研修会において、活発な意見を出し合っていたと思いますので、引き続き力を入れてやって行きたいと思っています。

教育長（飯野眞幸）

中学校の具体的な取組が、新聞で報道されていましたね。

学校教育課長（橋爪幸雄）

県代表として、榛名中学校が文部科学省とのやり取りで1月の頭に実施しております。

教育長（飯野眞幸）

他にも、各学校で実施してくれていると思います。他にいかがでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

それではお諮りいたします。本案は原案のとおり決することでご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

ご異議なしと認め、議案第5号は原案のとおり決しました。

続きまして、議案第6号「令和2年度高崎市一般会計補正予算（3月議会提出分）教育費見積書の提出について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いいたします。

（真藤 教育総務課長 から秘密会の申し入れ）

教育長（飯野眞幸）

ただ今、秘密会での審議の申し入れがありましたが、議案第6号の審議を秘密会とすることでご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

ご異議がないということですので、秘密会といたします。

（秘密会）

教育長（飯野眞幸）

それでは、秘密会による審議を終了いたします。

教育長（飯野眞幸）

続きまして、報告連絡事項に移ります。『令和２年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰の受賞について』の説明をお願いいたします。

（土谷 社会教育課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問等ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。続きまして、「高崎市適応指導教室の名称の変更について」の説明をお願いいたします。

（永井 教育センター所長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問等ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。続きまして、『令和２年度高崎市教育センター「春の教育セミナー」の開催について』の説明をお願いいたします。

（永井 教育センター所長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問等ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。続きまして、「令和２年度群馬県教職員表彰の受賞について」の説明をお願いいたします。

（大澤 教職員課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問等ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。続きまして、「GIGAスクール構想の実現に向けた計画について」の説明をお願いいたします。

（真藤 教育総務課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問等ございますでしょうか。

委員（重田誠）

G I G Aスクール構想に関しては、子どもたちへの効果の検証と言いますか、教育的な効果もありますし、逆にやることによるデメリットもあると思います。今後、それをフィードバックして検証しておく、あるいはフィードバックしたことをバージョンアップしていくことを、経時的にやって行かなければいけないかと思います。今回のコロナのオンラインの事もそうですが、I C Tを活用した教育は良いのですが、それが始まると心理的な負担感が強いと言われています。子どもたちの心理的な面も判定してあげて、もちろんメリットもありますが、デメリットはどのくらいなのか、何年かしてからやろうというのは駄目だと思いますので、今からその辺を用意しておいた方が良いのではないかと思います、いかがでしょうか。

教育長（飯野眞幸）

大事な視点をご指摘いただいたと思いますが、教育総務課長お願いします。

教育総務課長（真藤要一郎）

1点目のフィードバックについてですが、おそらく国もこういった計画で、まず使い方を考えて、補助金を申請するのは当然でしょうと捉えていると思います。フォローアップやフィードバックは必要だという認識でおりますので、やり方について、学校の状況をよく踏まえながら、事業効果について検証していきたいと思っております。また、子どもたちの心理的負担感というところですが、今、調達の整備を進めていく中で、学校に対しても非常にタイトな時期で、先生方もお忙しい中、対応していただいている状況でございます。準備にも時間をかけて、緩やかに本格的に活用するとか、単に活用の頻度ということではなく、よく実態を確認しながら使っていただくようにするべきだと思っております。

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。非常に大事な視点をご指摘いただきました。教育総務課と学校教育課、また教育センターが絡むと思いますので、協力してやっていただきたいと思います。

報告連絡事項はこれで終わりますが、その他事務局から何かありますか。

（「特になし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございますか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

それでは、議案第7号に戻ります。本件については、新年度の人事に関する事項ですので、秘密会により審議したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

それでは、議案第7号の審議については、秘密会とさせていただきますので、関係者以外は退席をお願いいたします。

（秘密会）

教育長（飯野眞幸）

これをもちまして、教育委員会2月定例会を閉会いたします。
大変ご苦勞様でした。